

安全の為に行わなければならない改造

1) ワイヤロック

オールドレンボルト・オイルフェラーキャップ・オイルフィルター・オイルチェックボルトのボルト等は、ワイヤロック加工を施す事。

2) ガソリンキャッチタンク

ブリーザー付き燃料タンク及キャブレターに必ずガソリンキャッチタンクを装着し、その中は空にしておく事
また、転倒時にガソリンがこぼれるのを防ぐ為キャブレターからのエアークラップからもチューブを出し、キャッチタンクに繋ぐ事。

3) オイルキャッチタンク

4サイクル車には、必ず金属製のオイルキャッチタンクを装着する事。取り付けは、ボルト又は金属製のバンドで行う事。

4) アンダーカウル

4サイクル車は、使用している車両のエンジンオイル総量を、受け止められる事の出来る容量の形状を確保している事。

5) スプロケットガード・チェーンガード

チェーンとスプロケットの間に、身体の一部が誤って挟まれる事の無いように、リアスプロケットガードの取り付けが義務付けられる。又チェーンガードの取り付けを推奨する。

6) 転倒時に、地面と接触する恐れのあるフェアリングに覆われていないオイルを保持する全てのエンジンケースは、2次カバーを取り付ける事を推奨する。

競技の中断

- 1) やむを得ない事情により、レースの続行が危険と判断された場合、事務局は走行中の全競技車両をただちに停止させる事が出来る。
- 2) 全車停止の場合は、赤旗が振動表示される。

- 3) 競技が中断された場合、ライダーは最大限の慎重さと注意をもって走行し、赤旗が振られた時のコントロールライン通過順に、スタートライン手前で2列に並べられる。
- 4) 赤旗提示周回に追い越しをしたライダーは、5周減算のペナルティーとする。

レース再開

- 1) 危険な状態が解消した場合、事務局はレースを再開することが出来る。
- 2) スタート後、トップが3周を完走する前の赤旗に対する再スタートは、そのレースが開始される前の時点からのスタート進行に則して行なわれる。
- 3) スタート後、トップが3周以上完走した場合の赤旗に対する再スタートは、先導車によるローリングスタートとする。
- 4) 赤旗再スタート方法は、ライダーズミーティングで告示される。

ピット作業

- 1) ライダーは、レース中マシン調整や給油の為ピットに戻ることが出来る。
- 2) 燃料補給時には、燃料補給に携るスタッフは、保護具ならびに適切な防火服を推奨する。
最低でも、長袖、長ズボン、目の保護用ゴーグルは着用する事。
- 3) 各チームは、適切に作動する消火器を必ず準備する事。車検時に検査し車検ステッカーを貼る。
- 4) 燃料補給作業中、消火器を持って待機する要員を必ず1名用意する事。
- 5) 本事項の違反については、競技結果より3周減算のペナルティとする。

競技車両変更

- 1) レース競技中、重大なマシントラブル・転倒に車両が走行不可能となった場合、エンジン載せ換え又は車両交換が認められる。そのエンジン及び代替車両は、同クラス車両でなければならない。
- 2) 車両交換する場合は、事務局へ申告し、車両が完全に走行不可を確認し、代替車両の車検を受け合格した後、レースに復帰するものとする。これに違反したチームは賞典外走行とする。
- 3) 代替車両走行中に、スタート車両を修理し、再びの車両変更は認めない。これに違反したチームは失格とする。但し、代替車両がマシントラブル・転倒により、部品をスタート車両より外して使用する事は認める。

4) 代替車輛は2台迄とする。3台目以降は走行を認めるが賞典外とする。

ライダーについて

- 1) 全ての参加者は、明朗かつ公正に行動しスポーツマンシップに則ったマナーを保つ事。
- 2) 1チーム、5名迄で構成する事。エントリーしたチーム以外での走行は認められない。
但し、次戦にて、他チームからのエントリーは可能。
- 3) 1チーム国際A級ライセンスホルダーは1名とし、スタートライダーで有ってはならない。
2名以上の国際ライセンスホルダーのチームは、賞典外出走となる。
- 4) 当レースに初参加又はレース経験の浅いライダーは、エントリー時に、事務局に届けなければならない。
そのライダーは、レース前練習走行にて、ゼッケンNOベストを着て必ず1回は走行する事。
- 5) 練習走行又はレース中、タイム等を考慮し、事務局はベスト無しでも大丈夫と判断した場合は外すことが出来る。
- 6) ベスト着用ライダーに対する追い越しは、安全且スムーズでなくてはならず、危険な追い越しと、事務局が判断した場合、ペナルティとして競技結果から3週の減算とする。
- 7) レース中、他のライダーに比べ速度が遅いライダーは、事務局よりゼッケンNOベスト着用を要請する場合がある。
- 8) ツナギはM F J公認を推奨し、脊椎パッドは必ず装着する事。ヘルメットはM F J公認フルフェイスとする。
グローブは皮製、ブーツはくるぶし迄保護する2輪用とする。

エントリーについて

- 1) 2015年より、年間エントリー及2戦エントリーを受付ける。
- 2) 受付開始は、平成27年1月15日(月)から平成27年4月4日(土)消印までとする。
- 3) エントリー用紙に全戦○をし、80,000円(税込)を振込むこと。
- 4) 2戦エントリーは、参戦番号に○をし、42,000円(税込)を振込むこと。

- 4) 年間エントリーチームには、年間ゼッケンを与える。希望ゼッケンが有る場合はエントリー用紙に明記する事。但しランキング指定ゼッケン以外とする。
- 5) 2015 ランキング指定ゼッケンチームも希望ゼッケンを受付ける。その場合ランキングゼッケンは欠番となる。
- 6) 年間エントリーチームは、ライダー変更、保険加入が無い場合は、毎レース用紙の送付は要らない。但し、変更が有る場合は、メールにて事務局まで連絡する事。2戦エントリーも送付は要らない。
- 7) 各レースにエントリーするチームは、23,000円（税込）保険代別とし、各エントリー開始に申込書を送付する事。
- 8) スポーツ安全保険加入ライダーは、必ず氏名、年齢を明記する事。保険受付は、レース5日前に締切。それ以降の保険加入は出来ない。（名簿、着金確認後の適応となる為）